

T4 β -グルコシルトランスフェラーゼ、組換え

Cat. No. NATE-0773

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明

酵素学において、DNAペータ-グルコシルトランスフェラーゼは、UDP-グルコースからDNA中のヒドロキシメチルシトシン残基にペータ-D-グルコシル残基が転送される化学反応を触媒する酵素です。この酵素はDNAアルファ-グルコシルトランスフェラーゼに類似しています。この酵素はグリコシルトランスフェラーゼのファミリーに属し、特にヘキソシルトランスフェラーゼに分類されます。

用途

DNAにおけるヒドロキシメチルシトシン（HMC）とメチルシトシンの区別に役立ち、HMCをグルコシル化し、HMCをエンドヌクレアーゼ切断から保護します。

別名

T4 ペータ-グルコシルトランスフェラーゼ; DNA ペータ-グルコシルトランスフェラーゼ; T4-HMC-ペータ-グルコシルトランスフェラーゼ; T4-ペータ-グルコシルトランスフェラーゼ; T4 ファージ ペータ-グルコシルトランスフェラーゼ; UDP グルコース-DNA ペータ-グルコシルトランスフェラーゼ; ウリジン二リン酸グルコース-デオキシリボ核酸 ペータ-グルコシルトランスフェラーゼ

製品情報

由来

E. coli

形態

水溶液、200 mM イミダゾールおよび 20% グリセロールで調製。

分子量

mol wt 41.6 kDa

純度

> 83% (SDS-PAGE)

保管・発送情報

保存方法

-70°C